



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 サンセイ株式会社  
 コード番号 6307 URL <http://www.sansei-group.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 敦  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 西村 直樹  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6395-2231

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,340	6.6	604	10.7	629	6.1	349	24.2
2020年3月期	5,714	1.1	676	23.4	670	31.9	460	81.6

(注) 包括利益 2021年3月期 355百万円 (21.8%) 2020年3月期 454百万円 (84.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	44.94		9.3	10.2	11.3
2020年3月期	59.30		13.4	10.7	11.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	6,178	3,884	62.9	499.78
2020年3月期	6,202	3,630	58.5	467.07

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,884百万円 2020年3月期 3,630百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	728	72	449	1,385
2020年3月期	961	21	327	1,178

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		13.00	13.00	101	21.9	2.9
2021年3月期		0.00		14.00	14.00	108	31.2	2.9
2022年3月期(予想)		0.00		14.00	14.00		38.9	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,000	3.8	30	73.5	30	76.2	20	75.9	2.57
通期	4,800	10.1	400	33.8	400	36.4	280	19.8	36.03

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	8,987,700 株	2020年3月期	8,987,700 株
期末自己株式数	2021年3月期	1,215,874 株	2020年3月期	1,215,874 株
期中平均株式数	2021年3月期	7,771,826 株	2020年3月期	7,771,826 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,982	4.8	618	0.7	590	11.8	340	18.8
2020年3月期	5,231	0.9	614	30.0	669	51.3	419	69.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	43.83	
2020年3月期	53.97	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	6,029	3,782	62.7	486.66
2020年3月期	6,043	3,536	58.5	455.06

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,782百万円 2020年3月期 3,536百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、緊急事態宣言の発出等による経済活動の制限が景気的大幅な悪化につながり、各種経済政策により一部では景気動向に持ち直しの動きが期待されたものの、先行きは極めて不透明な状況で推移いたしました。

また、世界経済につきましても、新型コロナウイルスワクチン接種の実施や各国の政策等により、一部では回復傾向にありましたが、依然として感染再拡大の脅威は収まりを見せない状況が続いております。

当社グループの係わる建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移しているものの、国内における景況感の落ち込みと企業活動の制限による民間設備投資の手控えが見られ、厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、受注高は5,798百万円（前年同期比11.6%増）となり、売上高は5,340百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

利益面につきましては、営業利益は604百万円（前年同期比10.7%減）となり、経常利益は629百万円（前年同期比6.1%減）となりました。また、減損損失の計上及び法人税等の増加により、親会社株主に帰属する当期純利益は349百万円（前年同期比24.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①ゴンドラ・舞台

当セグメントにおきましては、例年並みの受注獲得となり、受注高は3,770百万円（前年同期比3.1%増）となりましたが、受注残となった物件が多く、売上高は3,375百万円（前年同期比17.3%減）となりました。売上の減少に伴い、セグメント利益は383百万円（前年同期比41.3%減）となりました。

#### ②海洋関連

当セグメントにおきましては、船舶修理の受注拡大に努めた結果、受注高は2,008百万円（前年同期比31.4%増）となりました。受注の大幅な増加に伴い、売上高は1,949百万円（前年同期比27.7%増）となり、セグメント利益は548百万円（前年同期比57.9%増）となりました。

#### ③その他

その他におきましては、受注高は19百万円（前年同期比70.4%増）、売上高は15百万円（前年同期比85.4%減）となり、売上の減少に伴い、セグメント損失は0百万円（前年同期は2百万円のセグメント損失）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産は6,178百万円となり、前連結会計年度末の6,202百万円から24百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が増加したものの受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は2,294百万円となり、前連結会計年度末の2,572百万円から278百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等並びに工事損失引当金が増加したものの短期借入金が増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は3,884百万円となり、前連結会計年度末の3,630百万円から254百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当があったものの親会社株主に帰属する当期純利益の計上があったこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は62.9%となり、前連結会計年度末の58.5%から4.4ポイント上昇しております。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて207百万円増加し、当連結会計年度末は1,385百万円になりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、728百万円（前年同期比232百万円減）となりました。

これは主に、工事損失引当金の増加額が87百万円並びに仕入債務の増加額が21百万円となりましたが、税金等調整前当期純利益が593百万円並びにたな卸資産の増加額が29百万円となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、72百万円（前年同期比50百万円増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が65百万円となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、449百万円（前年同期比122百万円増）となりました。

これは主に、短期借入金の純減額が300百万円となったこと等によるものであります。

また、キャッシュ・フローに関連する各種指標は次のとおりであります。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	51.3	58.5	62.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	46.4	37.3	63.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	0.8	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	126.0	130.6

(注) 1. 各指標の算出方法は、次のとおりです。

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー / 利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

4. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

5. 有利子負債は、連結貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

6. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

7. 2019年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

#### (4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、今後のわが国経済において、引き続き長期化する新型コロナウイルス感染症の感染拡大による景気の下振れリスクが懸念され、感染症の収束および本格的な経済の回復までは期待しにくく、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のなか当社グループは、国内における経済動向を注視し、グループ間の連携を活かした情報収集体制の構築およびさらなる経営効率化を図り、より一層経営基盤の強化に努める所存であります。

Gondola・舞台では、受注、販売、施工から保守および新規改修提案までをトータルに行う強みを活かし、さらなる競争力強化を図ります。

海洋関連では、積極的な営業活動による全国的な新規顧客の開拓に努め、同時に顧客満足度のさらなる向上に注力いたします。

その他では、国内における民間設備投資の動向を注視し、より積極的な提案および受注活動の展開に努めます。

次期（通期）の連結業績予想につきましては、売上高4,800百万円、営業利益400百万円、経常利益400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益280百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第7章及び第8章を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,183,431	1,390,735
受取手形及び売掛金	1,774,158	1,495,949
仕掛品	82,294	61,467
原材料及び貯蔵品	25,744	16,646
その他	30,883	38,200
貸倒引当金	△2,167	△2,226
流動資産合計	3,094,344	3,000,774
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	353,480	333,042
機械装置及び運搬具(純額)	225,356	185,234
工具、器具及び備品(純額)	15,722	19,627
土地	1,837,872	1,837,872
建設仮勘定	—	23,907
その他(純額)	2,355	1,625
有形固定資産合計	2,434,787	2,401,310
無形固定資産	31,163	31,387
投資その他の資産		
投資有価証券	221,693	228,730
繰延税金資産	81,211	87,899
保険積立金	237,951	328,850
その他	101,583	99,365
投資その他の資産合計	642,440	744,845
固定資産合計	3,108,391	3,177,543
資産合計	6,202,736	6,178,318

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	668,343	690,305
短期借入金	330,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	45,754	143,504
未払法人税等	101,791	193,191
賞与引当金	109,686	112,943
工事損失引当金	128,895	216,883
その他	480,933	324,260
流動負債合計	1,865,404	1,711,087
固定負債		
長期借入金	388,648	245,144
退職給付に係る負債	267,554	288,315
その他	51,106	49,537
固定負債合計	707,309	582,997
負債合計	2,572,713	2,294,084
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	890,437	890,437
資本剰余金	104,015	104,015
利益剰余金	3,056,835	3,305,052
自己株式	△418,589	△418,589
株主資本合計	3,632,698	3,880,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,676	3,317
その他の包括利益累計額合計	△2,676	3,317
純資産合計	3,630,022	3,884,233
負債純資産合計	6,202,736	6,178,318

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	5,714,889	5,340,140
売上原価	4,109,556	3,837,848
売上総利益	1,605,332	1,502,291
販売費及び一般管理費	928,665	898,223
営業利益	676,667	604,068
営業外収益		
受取利息	484	480
受取配当金	905	968
助成金収入	2,336	24,801
その他	5,156	7,267
営業外収益合計	8,882	33,517
営業外費用		
支払利息	7,940	5,633
保険解約損	5,069	—
コミットメントフィー	1,418	1,423
その他	464	792
営業外費用合計	14,892	7,849
経常利益	670,657	629,736
特別利益		
固定資産売却益	2,503	—
特別利益合計	2,503	—
特別損失		
固定資産除却損	5,923	8,803
減損損失	—	26,990
特別損失合計	5,923	35,793
税金等調整前当期純利益	667,237	593,942
法人税、住民税及び事業税	168,229	254,021
法人税等調整額	38,145	△9,330
法人税等合計	206,374	244,690
当期純利益	460,862	349,251
親会社株主に帰属する当期純利益	460,862	349,251



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	460,862	349,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,356	5,993
その他の包括利益合計	△6,356	5,993
包括利益	454,506	355,244
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	454,506	355,244
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	890,437	104,015	2,689,234	△418,589	3,265,097
当期変動額					
剰余金の配当			△93,261		△93,261
親会社株主に帰属する当期純利益			460,862		460,862
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	367,601	—	367,601
当期末残高	890,437	104,015	3,056,835	△418,589	3,632,698

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,680	3,680	3,268,777
当期変動額			
剰余金の配当			△93,261
親会社株主に帰属する当期純利益			460,862
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,356	△6,356	△6,356
当期変動額合計	△6,356	△6,356	361,244
当期末残高	△2,676	△2,676	3,630,022

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	890,437	104,015	3,056,835	△418,589	3,632,698
当期変動額					
剰余金の配当			△101,033		△101,033
親会社株主に帰属する当期純利益			349,251		349,251
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	248,217	－	248,217
当期末残高	890,437	104,015	3,305,052	△418,589	3,880,916

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△2,676	△2,676	3,630,022
当期変動額			
剰余金の配当			△101,033
親会社株主に帰属する当期純利益			349,251
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	5,993	5,993	5,993
当期変動額合計	5,993	5,993	254,210
当期末残高	3,317	3,317	3,884,233

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	667,237	593,942
減価償却費	94,636	79,099
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△85,105	87,988
減損損失	—	26,990
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,545	20,760
受取利息及び受取配当金	△1,389	△1,448
支払利息	7,940	5,633
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△2,503	7,875
無形固定資産除却損	5,923	490
売上債権の増減額 (△は増加)	433,088	332,136
たな卸資産の増減額 (△は増加)	169,283	29,925
仕入債務の増減額 (△は減少)	△322,937	21,706
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△10,286	369
その他	155,605	△309,334
小計	1,127,039	896,136
利息及び配当金の受取額	2,983	3,102
利息の支払額	△7,631	△5,577
法人税等の支払額	△160,986	△165,193
営業活動によるキャッシュ・フロー	961,404	728,468
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△35,222	△65,127
有形固定資産の売却による収入	15,000	437
有形固定資産の除却による支出	—	△8,033
その他	△1,627	653
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,849	△72,070
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	△300,000
長期借入れによる収入	210,000	—
長期借入金の返済による支出	△491,504	△45,754
配当金の支払額	△93,376	△101,107
その他	△2,143	△2,241
財務活動によるキャッシュ・フロー	△327,023	△449,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	612,520	207,304
現金及び現金同等物の期首残高	566,010	1,178,531
現金及び現金同等物の期末残高	1,178,531	1,385,835

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社及び下関工場に生産・販売体制を基礎とした製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ゴンドラ・舞台」及び「海洋関連」の2つを報告セグメントとしております。

「ゴンドラ・舞台」は、窓拭き用ゴンドラ他類似製品、舞台装置の設計・製造販売・据付及び納入製品の保守修理事業並びに仮設ゴンドラレンタル事業、これらの付帯事業を展開しております。「海洋関連」は、船舶修理、魚礁・浮体式灯標の製作及び船員宿泊事業を展開しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゴンドラ・ 舞台	海洋関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,080,410	1,527,179	5,607,590	107,299	5,714,889
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,000	—	1,000	10,458	11,458
計	4,081,410	1,527,179	5,608,590	117,757	5,726,347
セグメント利益又は損失(△)	653,306	347,545	1,000,852	△2,674	998,177
セグメント資産	2,943,582	1,354,681	4,298,263	34,659	4,332,923
その他の項目					
減価償却費	18,352	74,669	93,022	66	93,089
有形固定資産の増加額	3,590	28,473	32,063	—	32,063

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械の製造販売及びビル管理事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゴンドラ・ 舞台	海洋関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,375,003	1,949,519	5,324,522	15,617	5,340,140
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,000	—	1,000	11,661	12,661
計	3,376,003	1,949,519	5,325,522	27,278	5,352,801
セグメント利益又は損失(△)	383,730	548,875	932,605	△339	932,265
セグメント資産	2,684,660	1,331,853	4,016,513	6,684	4,023,197
その他の項目					
減価償却費	16,302	61,358	77,661	9	77,670
減損損失	26,990	—	26,990	—	26,990
有形固定資産の増加額	61,920	10,667	72,587	—	72,587

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械の製造販売及びビル管理事業等を含んでおります。

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,608,590	5,325,522
「その他」の区分の売上高	117,757	27,278
セグメント間取引消去	△11,458	△12,661
連結財務諸表の売上高	5,714,889	5,340,140

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,000,852	932,605
「その他」の区分の損失(△)	△2,674	△339
全社費用(注)	△321,509	△328,197
連結財務諸表の営業利益	676,667	604,068

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,298,263	4,016,513
「その他」の区分の資産	34,659	6,684
全社資産(注1)	1,949,797	2,212,183
その他の調整額(注2)	△79,984	△57,063
連結財務諸表の資産合計	6,202,736	6,178,318

(注1) 全社資産は、主に管理部門に係る資産であります。

(注2) その他の調整額は、セグメント間の債権債務の消去額であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	93,022	77,661	66	9	1,546	1,429	94,636	79,099
減損損失	—	26,990	—	—	—	—	—	26,990
有形固定資産の増加額	32,063	72,587	—	—	135	—	32,199	72,587

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	467.07円	1株当たり純資産額	499.78円
1株当たり当期純利益	59.30円	1株当たり当期純利益	44.94円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	460,862	349,251
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	460,862	349,251
普通株式の期中平均株式数(株)	7,771,826	7,771,826

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,630,022	3,884,233
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,630,022	3,884,233
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	7,771,826	7,771,826

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。